

## NPO 法人結成から 10 年を迎えます

### みんなの会の年間活動計画にもとづきさらなる発展をめざしています

NPO 法人地域人権みんなの会は、2001年12月14日に結成総会を開催しその5ヵ月後に、80番目のNPO 法人として県の認証を得ました。今年は結成から10年を迎える節目の年にあたります。

今年、6月11日に2011年度通常総会を開催して年間活動計画を策定しました。その後6月23日には、ななくさ、かるがもの管理部門のスタッフが参加して経営マネジメント学習会を開催、岡山中央福祉会理事長の井場さんが講師で具体的な職場づくりと利用者さんを中心に位置付けた施設づくりなどを学びました。

小規模多機能型居宅介護事業所・みんなの家ななくさは、2006年7月が開設です。今年は開設5周年でした。7月3日の日曜日、ななくさを会場に55人が参加して開設5周年の記念集会を開催しました。記念誌が特に好評でした。

8月25日、NPO 法人地域人権みんなの会の理事会（今年度第2回）を開催、理事9人の内8人、ななくさ、かるがもからそれぞれ3人ずつ、あわせて14人が参加しました。議題では、ふたつの学習会の設定の準備状況と任務などとあわせて、専門委員会の設置、理事の任務分担などについて論議されました。結果として、①在宅介護支援委員会、②福祉・医療・介護の資料作成委員会、③新事業検討委員会を設置すること、また、NPO 法人の運営についても理事メンバーの任務を明確にしていくことなどを確認しました。

## ななくさ、かるがもの経営・運営をみんなのものに

### ななくさ、8月は過去最高の月間収入になりました

ななくさの8月度の総収入が511万円余りとなりました。開設以来、62ヶ月間で最高額となりました。これは登録定員25名枠に対していっぱい25名の利用者さんが登録されたこと、介護度認定更新で介護度が大きくなった利用者さんが数人おられたことが重なったことが背景にあります。利用者さん一人当たりの平均月額収入が20万円を超えたのはじめてのことです。今年度の目標が月々470万円、現実には4月から7月までの4ヶ月間は平均457万円でした。8月が511万円余りとなり、5ヵ月平均で468万円となり、目標にほぼ近づく結果となりました。

9月になって、介護度4のNさんが老健施設に入所されました。10月に新たにYさんがななくさの利用につながり、ひきつづき25名いっぱい運営しています。利用者さんの切れ間ない確保が出来るかどうか、小規模だけにお一人でもかけると影響は大きいのです。

いっぽう、昨年4月開設した、かるがもの場合です。今年度に入ってから、利用登録者数が16名から18名の間で推移しています。8月の月間収入は約305万円、4月～8月までの5ヶ月間の平均は約290万円です。昨年度からみれば大きく前進しました。年間目標は、月々330万円の収入をめざしています。今年度の後半、これからが実績をつくっていくうえで大切な時期にあたります。特に、南区在住の利用者さんの確保が課題となっています。10月に入って、友の会の方から紹介していただいていた南区在住の方が新たな利用者さんとなりました。引き続きみなさん方からも、ご紹介があれば大変有難いのです。【次ページ、ななくさ、かるがも、両ホームのたよりを紹介】

# みんなの家 ななくさだより NO51

2011年 9月30日

700-0056岡山市北区西崎本町1-7

TEL&FAX 086-253-8988



## 敬老会&9月誕生会



9月12日に敬老会と誕生会を開催しました。敬老会には3年ぶりにボランティアの長井さんに来ていただき腹話術とバイオリン演奏を披露してもらいました。腹話術では人形のけんちゃんを使って利用者の方々とお話しをしてもらいました。久しぶりの再会でした。バイオリン演奏では日頃ななくさで唄っている歌をリクエストしみなさん大きな声で童謡や季節の歌を唄って楽しんでおられました。その後9月生まれのSさんの誕生会をみんなでお祝いしました。サプライズでお孫さんからのお祝いの手紙をもらいうれしさのあまり涙ぐんでおられました。



## 中学生の職場体験

9月14日から16日の3日間京山中学校より3名の生徒が職場体験に来られました。将来は介護の仕事がしたいという目標を持っていました。主には利用者の方々の血圧測定や体温測定、話し相手を担当してもらいました。初めは緊張していた様子でしたが積極的に学習をし取り組んでいました。3日目のレクを担当してもらい利用者の方々と歌を唄ったりゲームをして交流しました。職場体験で学んだことを今後の中学校生活に活かしてもらいたいと思います。



## マジックショー

9月29日の午後に西大寺からボランティアの東さんがマジックを披露してくれました。利用者さんもお手伝いで参加し成功する度に歓声があがっていました。ななくさでは初めてのマジックショーでした。



9月から利用されているOさんです。ななくさに通いはじめて1か月が過ぎななくさに慣れてきている様子です。



9月も終わり10月に入りました。暑い日が続いていましたが急に涼しくなり利用者の方々も体調を崩される方がおられます。10月は秋の行楽があり利用者の方々も楽しみにされています。





# だより No. 12

〒702-8026 岡山市南区浦安本町158番地  
電話086-265-1165 FAX 806-2025

さわやかな気候になり、過ごしやすくなりました。  
秋といえば、食欲の秋！！  
かるがもでは、秋空のなか外でバーベキューを  
しました。



肉とビール  
うまい！！



お父さんおいしいなあ～。  
お父さん、しっかり食べなせえ

**敬老会おめでとうございます。**  
敬老会のお祝いに、紙芝居、手品、懐かしの歌の催し物  
がありました。  
手品では、驚きの連続で皆さん釘付けでした。歌では、  
フォークギターの演奏に合わせ、昔懐かし名曲を皆さん  
で歌いました。  
口々に「懐かしいなあ～。あの時は、こんなことがあつ  
たなあ～」と話されておられました。



手品っておもしろいなあ

かるがも農園では、サツマイモ、おくら、ピーマンが収  
穫できました。昔とったきねづかでしょうか皆さん手際  
が良く職員の方がおろおろしていました。

## かるがも農園



## 短信

1. NPO 地域人権みんなの会が主催の「人権を考える学習集会」を企画しました。皆さんの日程のなかに繰り入れてください。

### 2011 年度 人権を考える学習集会

日時	2011年12月3日(土)	午後1時30分～4時30分
会場	岡山市勤労者福祉センター	5階・体育集会室 (岡山市北区春日町5-6 TEL086-233-8311)(有料駐車場約30台)
参加費	1,000円	

## 講演 社会保障の拡充には何が必要か

— 税と社会保障の一体改革を考える —

講師 唐鎌直義 (からかま・なおよし) さん

### プロフィール

1952年生 / 社会保障研究家 元専修大学経済学部教授  
著書「日本の高齢者は本当にゆたかか(萌文社、2002年)」  
「どうする! あなたの社会保障①～④(旬報社)編」など

## 2. ななくさ、かるがも管理部門スタッフの交流会を企画しました

### 経営・運営にかかわる交流学習会

- ・日時 11月15日(火)午後6時から8時
- ・場所 岡山県民大会館
- ・参加対象 (ななくさ、かるがも)管理者、事務長、ケアマネ
- ・内容 事業所運営の事務作業の流れと全体像/介護保険請求と全体収入  
スタッフにかかわる総務的仕事の内容/労働条件通知書と労働条件  
利用者さんの動向と具体的対応 など

## 3. 成年後見人支援活動のとりくみをめざしています

成年後見人受任も NPO 活動の一つとして取り組みたいと思います。まず、学習会を企画しました。  
2012年1月28日(土)午後1時30分 山陽ハイツ(倉敷市)  
成年後見人制度の内容と課題/今岡清廣さん(社会福祉士、成年後見人受任組織パートナー運営委員長)

## 4. 「岡山県地域人権問題研究集会」実行委員会に加盟してともに人権確立に向けて取り組みます

今年6月に上記の実行委員会結成が呼びかけられました。20数団体が加盟、NPO 法人地域人権みんなの会もともに参加しました。

この実行委員会の目的は、参加諸団体・諸個人の基本課題と取り組みの成果を、人権・民主主義・平和の日本国憲法の基本的価値に照らして、相互に研究し交流する中で、地域における様々な団体・諸個人の運動の経験交流のネットワークをつくること、としています。実行委員長は、小畑隆資岡山大学名誉教授です。2012年2月4日の土曜日、岡山市勤労者福祉センターを会場に、午前中が全体会、午後が5つの分科会を開催します。ぜひ、ご期待ください。